

COLUMN:Health 健康コラム

子どものイヤイヤ期 どこまで許してどこから叱る？

子どもは1歳半を過ぎたところから、自分でやりたがる、「イヤイヤ！」と言う、などの自己主張が出てきます。これは、心が健全に成長している証拠ですが、どのように接すればいいか、悩む人も多いのではないのでしょうか。



①子どもの気持ちを認める

「まだ遊びたかったのに、遊べなくて悲しいんだよね」など、子どもの気持ちに共感したり、そばで見守ってあげたりしましょう。子どもの安心感につながります。

②抱き締め、理由を説明する

優しく抱き締めたあと、それでも落ち着かない場合は、「お家にお菓子がまだあるから、なくなったら買おうね」など、理由を説明してあげましょう。また、代わりの案を出して子どもに選ばせ、関心を「選ぶ」ことに移してしまうのも有効です。

③ダメなものはしっかりダメと伝える

「危険なこと」「人を傷つけること」「生活リズムが崩れること」は止めましょう。それ以外は、成長とともに少しずつできるようにになればいいという程度に考え、あまり強く言わなくても大丈夫です。

子どもの我慢する力は、日々の経験の積み重ねで少しずつ育ちます。事前に子どもと約束事を決めておくのも一つの方法です。我慢できたら、思いっきり褒めてあげましょう。

【問い合わせ】こども家庭センター(☎41-3609)

○**どんなトラブルがあるの？**
○検索サイトで「○○(歌手名・ライブ)」と検索し、一番上に表示されたサイトでチケットを購入した。後から、公式サイトではなく海外の転売仲介サイトから購入してしまったことに気が付いた。チケットが届かないでキャンセルしたい。○SNSで知り合った人から、入手困難のスポーツ観戦チケットを譲り受けることになった。相手の身分証明書画像を送ってもらった上で、信用して指定銀行口座に代金を振り込んだ。その後、相手と連絡が取れなくなり、チケットは手に入らなかった。

○**注意することは？**
○検索サイトを利用した際、検索結果の上部に広告が表示されることがあります。一番上に表示されたサイトから、入手困難のスポーツ観戦チケットを譲り受けることになった。相手の身分証明書画像を送ってもらった上で、信用して指定銀行口座に代金を振り込んだ。その後、相手と連絡が取れなくなり、チケットは手に入らなかった。

○**問い合わせ**
○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ
○SNSで知り合った相手との取引は、トラブルが起る危険性があります。個人間の取引は避け、公式のセラーサービスを利用しましょう。

転売チケットの購入トラブルに注意！

市民生活コーナー



令和6年度はなまき健康ポイント 事業所対抗戦 表彰式を行いました

【問い合わせ】
健康づくり課(☎41-3613)

歩数に応じてポイントがもらえる「はなまき健康ポイント事業」で、本年度「事業所対抗戦」を初開催。1月23日、優秀な成績を収めた上位3チームを表彰しました。

《事業所対抗戦ルール》

5人1組のチームで1日の平均歩数を競う。

■対象 市内事業所に勤めている市民

■期間 令和6年7月～11月(5カ月間)

1位



チーム「瀧田会」
(株式会社瀧田屋)

平均歩数10,751歩

幅広い年代で取り組み、歩数を報告し合うことでメンバー同士の会話が増えて、社内の雰囲気も明るくなりました。

2位

チーム「レッツ・ウォーク」
(志戸平温泉株式会社)

平均歩数10,498歩

普段訪れない所まで歩いてみることで、楽しかったです。



3位

チーム「スッキーニ」
(株式会社オストル)

平均歩数10,277歩

みんなで声を掛けながら頑張りました。



4位以下の順位は市ホームページに掲載しています。ご参加いただいた20チームの皆さん、ありがとうございました！



市内企業
紹介

花まき❖いいモノ・いいコト

港(みなと)

◎企業情報
大通り一丁目2-27
(午前10時開店。閉店時間は日によります。詳しくはInstagramをご覧ください。木・金曜定休)



①木製の立て掛け看板が目印の「港」②オーナーの村上さん。ギター教室の指導も行う③本棚の一角に並ぶ東南アジアの食品や雑貨

昨春秋、古本やレコード、東南アジアの食品などを扱うお店「港」が花巻駅近くにオープンしました。白を基調とした店内は、明るく入りやすい雰囲気になっており、本棚は小柄な人でも手が届きやすい高さに設計されています。店内奥にも本棚が並ぶ落ち着いた空間があり、ギター教室やイベントスペースとしても利用できるようになっています。

「文化に触れないと文化は育たない」と話すのは、オーナーで本市出身の村上巨樹さん。世界で活躍するギター奏者で、マンマーマー音楽の研究も行っています。文化人として花巻で活動していく際に、自分がやりたいことを全部抱き合わせた、文化の交流拠点となるような場所を作りたいと考え、創業を決めました。

「ここで文化に触れた人が、次は文化を創る側、応援する側になるように、発信をしていきたい」という村上さん。皆さんも気軽に来港してみませんか。



市ホームページ

*市ホームページでは、より詳しい情報を掲載していますのでぜひご覧ください

いいトコ発見! 地域おこし協力隊

「田瀬湖周辺うらうらMAP」づくり進行中！
-東和町田瀬地域の活性化担当 柏谷 恵-

着任して1年半が過ぎ、2回目の冬を迎えています。今年度は、薬師堂や貴重な縄文遺跡など、よりディープで面白い田瀬の場所を訪れたり、田瀬の自然と自分の特技を生かした「田瀬さんぽ 青写真ワークショップ」を開催したりと、田瀬の新たな魅力を発見できました。

また、市外の「田瀬ファン」の皆さんとも交流し、改めて、田瀬は人を引きつける力にあふれている地域だと感じています。

そんな日々を過ごすうちに「もっと多くの人に田瀬のことを知ってもらい、足を運んでもらい



▲7月の「青写真ワークショップ」。薬剤を塗った紙に日光を当て、田瀬の植物をプリントしました



◀おすすめパワースポットの一つ、砥森山頂上

たい」という思いが強くなり、現在「柏谷めぐみの田瀬湖周辺うらうらMAP」を作成しています。

私はパワースポット巡りが趣味なのですが、田瀬には砥森山や樹齢400年以上の田瀬館跡の杉など、おすすめのパワースポットが多くあります。そんな私なりのおすすめ情報を掲載したマップは、3月に完成予定です。市ホームページなどで見ることができますので、春になったらマップを片手に、ぜひ田瀬を訪れてみてください！